

事業所名

コモド西野

支援プログラム

作成日

令和6年

10月

5日

法人（事業所）理念		子どもたちの可能性と未来が広がる支援を。 子ども1人1人と向き合い個性と能力に応じた配慮で成長を促します。 子どもの最善の利益を保証しながらそれぞれのライフステージに応じた支援を行います。 子どもたちが分け隔てなく暮らしていける社会作りに貢献します。							
支援方針		つよい心 社会性と知識を身につけ思いやりのある子を育てる。 つよい身体 どんな環境でも適応できるたくましい身体を育む。 「できた！」を積み重ねて自信につなげる療育を。							
営業時間		9時	0分	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	来所時に保護者記載のノートでの体調の確認、顔色・行動の様子等確認。身支度などの整容・整頓の促しや手洗い・うがい・排泄練習・食事の姿勢・スプーン、フォーク、箸の練習・衣服の整容等、基本的日常生活動作・習慣の練習、定着を目指し取り組んでいます。 成長段階に添った支援をしていきます。							
	運動・感覚	戸外活動や室内活動で身体を大きく動かして身体の使い方の習得を目指します。水たまりをジャンプで超える等、身近な所から体の使い方の練習をしています。 感覚統合遊びで感覚を刺激し苦手な感覚の緩和、心身ともにリラックスできる活動をしています。 微細運動として日常生活の中にある握力・手首・手先・指先の運動（靴ひも縛り、ペットボトル開閉、缶開け、ボタンのつけ外し・3指の使い方練習）を取り入れて活動をしています。							
	認知・行動	視覚支援と口頭指示を組み合わせて成長段階に合わせて取り組む内容を説明・提示しています。 日常生活の中で使われる数字にまつわる提示の受け取り、文字・文を読み取る形の提示の受け取り等、認知力向上のために発達段階に合わせた教材・物品で取り組んでいます。 また、SSTを取り入れ自身が起こした行動がどのような作用をもたらすかなどの自身の行動・振る舞い方にまつわる認知力向上にも取り組んでいます。							
	言語 コミュニケーション	絵本の読み聞かせ等で低年齢児から文字や言葉に興味を持てるよう働きかけています。 相手の顔を見て適した声・声量での挨拶、適した言葉や非言語コミュニケーションなどでの相互会話を心掛けた取り組みをしています。 また、発達段階により相手に伝えるだけでなく相手を思いやれる優しい言葉の選択が出来るよう職員がロールモデルになり取り組んでいます。 成長段階に合わせた他者とのやり取りの方法を提案し取り組んでいます。							
	人間関係 社会性	集団活動での他者との適切な言葉や身振り手振り含めたやり取りで自身の思いが伝わった嬉しさを感じれるようサポートしています。 また、他者との関わりの中で信頼関係を構築し、社会性を育てていきます。 公共施設に出かけ公共施設や公共の集団の中での振る舞い方の練習にも取り組んでいます。							
家族支援		送迎時に保護者様とお話をしています。さらに定期的・随時、個人面談を行い心配な部分、不安な点など含め相談をしています。又、定期的に保護者会を開催し利用できる社会資源のご利用方法、困りごとの軽減に努めています。				移行支援		引っ越しなどで他市の事業所に移行する場合に現状や取り組み内容を書面にして引き継いだ経緯があります。また、保護者様の要望で口頭ですが入園時に現状の取り組みをお話したことがあります。	
地域支援・地域連携		他事業所・学校・幼稚園・保育園との情報共有と互いに訪問しあい状況の確認・連携をしています。				職員の質の向上		職員研修を月に1回行っています。 発達段階に関して事例検討も計画的に行っています。 外部研修に参加する場合もあり内容を職員周知しています。	
主な行事等		春の遠足（低年齢児）・遠足（年中～小学生）・縁日（お祭り）・クリスマス会・冬のお出かけ（レストラン・お買い物）・お菓子探し・餅つき・夏季の水遊び・冬季の雪遊び・公共施設へのお出かけ・避難訓練・参観日・保護者会・茶話会・大掃除・クッキング							